

ジェル型エポキシ樹脂



フレスコール

BY KINDAI KASEI

● 特長 2段反応型高性能エポキシ樹脂

本エポキシ樹脂は、当社が開発しました2段反応型のエポキシ樹脂であります。主剤、硬化剤を混合すると、1段階反応で瞬時にゼリー状になり、外壁内壁の基礎や門柱などの垂直面にも樹脂の液だれがなく、塗布及びコーティングが可能な樹脂であります。その後、2段階目の反応で、エポキシ樹脂の主剤、硬化剤の硬化反応で、樹脂の塗膜を硬化するシステムになっております。また事前に色合わせが可能です。

特殊樹脂成分の配合により、硬化物がゴムの弾性を有する弾性タイプも可能です。

● 用途

建築物の外壁や内壁、土木構造物の壁面などの壁面樹脂モルタルなどの景観材壁面への塗布、ライニング、塗装



製造元

株式会社 近代化成

〒470-0162 愛知県愛知郡東郷町大字春木字小坂141-2

TEL: 0561-38-5100 FAX: 0561-38-1270

URL: <http://www.kindai-kasei.co.jp>

施 工 方 法

配合比率 主剤 : 硬化剤 = 5 : 2 (重量比)

・壁面1㎡あたりの配合の目安

骨材(2~3mm粒径)、厚さ4~5mm程度

壁面用樹脂モルタル

骨材		88%	7kg
フレスコール	主剤	12%	0.68kg
	硬化剤		0.27kg

プライマー

フレスコール	0.5kg/㎡	主剤	0.36kg
		硬化剤	0.14kg

・施工手順

フレスコール(主剤・硬化剤)計量及び混合



・骨材用とプライマー用の樹脂を一度に作っても結構です。

プ ラ イ マ ー 塗 布



・混合した樹脂のプライマー用の樹脂を施工面に金コテ等で塗布します。

骨 材 ・ フ レ ス コ ー ル の 混 合



・骨材を計量した容器に樹脂を投入し、混合する。

金 コ テ 仕 上 げ

・混合物をプライマーを塗布した施工面に、金コテ等で厚みが均一になるように仕上げる。